

## 産業技術総合研究所つくばセンター見学

2月25日にカデット生4名がつくば市にある産業技術総合研究所（産総研）つくばセンターを見学しました。最初に産総研全体の説明と日本の産業や社会に役立つ技術創出を目指して革新的技術シーズを事業化につなぐための「橋渡し」機能をミッションとする産総研の役割を説明いただいた後に現場での見学を行った。バイオマス資源の変換触媒技術、高性能界面活性剤の開発とプロセスへの応用、ソフトマテリアルのX線構造解析など先端研究に加えて、産総研の基盤となった地質調査所時代から続く研究成果を展示した地質標本館にて研究者の方から日本列島の地下で起きているプレートテクトニクスの説明を頂くなど、ナショナルラボラトリーの役割と現状を知ることが出来た。見学した履修生からは、「明確な目的を持って研究することで、社会発展に必要なサイエンスと技術を推進し、社会貢献する国研の取組がよくわかった」、「明確な **evidence** を提示した上で自身の研究価値を語れること、知見を元に戦略的なプロセスで研究を推進することなど、自身の研究を再度見つめなおす大変良い刺激となりました」。といった感想が寄せられました。



実験を交えた界面活性剤の説明を受けるカデット生